令和4年度　高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所
学校関係者評価委員会報告書

学校法人　高岡第一学園　高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所は、令和5月年5月12日に令和4年度学校関係者評価委員会を開催し、令和4年度自己評価に基づいて学校関係者評価を実施しましたので、以下の通り報告いたします。

令和5年5月31日

高岡第一学園　幼稚園教諭・保育士養成所

学校関係者評価委員会

1. 開催日時　　令和5年5月12日（金）　14:00～

2. 開催場所　　高岡第一高等学校　　第一会議室

3. 学校関係者評価委員

南　修朗	学校法人　高岡第一学園　高岡第一高等学校　校長
中波　祐子	学校法人　鷹寺学園　第三あおい幼稚園　園長
柳瀬　明美	本所卒業生
小泉　郁絵	本所父兄後援会　会長

4. 学校教職員

石澤　宣子	本所　所長
向井　喜広	本所　副所長
古村　勇樹	本所　教員　（総務担当）
本林　由絵	本所　教員　（教務担当）
橋本　和美	本所　教員　（実習担当）
平川　杏奈	本所　教員　（総務担当）

5. 評価項目ごとの学校関係者評価委員からの評価・意見

自己評価　：　適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

(1)教育理念・目標

	項　　目	自己評価	委員意見・評価
①	学校の理念・目的・育成人材像等は定められているか。	4	・特に意見なし
②	学校の理念・目的・育成人材像等が学生・保護者等に周知されているか。	3	
③	学校の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか。	4	

(2)学校運営

①	目的等に沿った運営方針が策定されているか。	4	・特に意見なし
②	運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	4	
③	運営組織や意思決定機能は効率的なものになっているか。	4	
④	人事、給与に関する規定等は整備されているか。	4	
⑤	教育活動に関する情報公開が適切になされているか。	3	
⑥	情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	3	

(3)教育活動

	項　　目	自己評価	委員意見・評価
①	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか。	4	・特に意見なし
②	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	4	
③	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか。	4	
④	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか。	4	
⑤	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか。	4	
⑥	関連分野における実践的な職業教育(産業連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか。	4	
⑦	授業評価の実施・評価体制はあるか。	3	
⑧	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか。	4	
⑨	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	4	
⑩	資格取得等に関する指導体制、カリュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	4	
⑪	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか。	3	

⑫	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか。	4	
⑬	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組がおこなわれているか。	3	
⑭	学習成果の発表を行っているか。	4	

(4)教育成果

	項　　目	自己評価	委員意見・評価
①	就職率の向上が図られているか。	4	◎退学率の高さについて ・学生が少ない分友達関係が密になり、人間関係でもめると修復が困難になりやすいと想像する。学校に入ってすぐに仲良くなれる機会はあるのか？ →入学直後に遠足に行くなど学生同士の親睦を図る行事はないが、幼教祭の準備・練習等で徐々に仲よくなっていくイメージを持っている。学生のタイプも、すぐに距離をつめるタイプと、少しずつお互いを知り合うタイプといるので、学生の様子を見守り声をかけていきたいと考えている。
②	資格取得率の向上が図られているか。	4	
③	退学率の低減が図られているか。	2	
④	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	3	

(5)学生支援

	項　　目	自己評価	委員意見・評価
①	進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	4	・特に意見なし
②	学生相談に関する体制は整備されているか。	4	
③	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	4	
④	学生の健康管理を担う体制はあるか。	4	
⑤	課外活動に対する支援体制は整備されているか。	4	
⑥	災害発生時の指導を行っているか。	3	
⑦	事故やけがを保証する学生保険に加入しているか。	4	
⑧	保護者と適切に連携しているか。	4	
⑨	卒業生への支援体制はあるか。	4	

⑩	高校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	3	

(6)教育環境

	項　　目	自己評価	委員意見・評価
①	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。	2	・校舎が古いのは魅力に劣る ・学校の場所が認知されていない
②	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか。	4	
③	防災に対する体制は整備されているか。	4	

(7)学生募集

	項　　目	自己評価	委員意見・評価
①	学生募集活動は、適性に行われているか。	3	◎学生募集の方向性について コロナも5類になるので、数年間十分に実施できなかった高校生向け体験講座をもっと充実させて魅力をアピールし学生募集につなげることが大切だ。 →養成所の体験講座は他校にない「体験保育」があるので、今年度は7,8月の体験講座で附属園での体験保育を復活させたいと考えている。また、12月の体験講座は1，2年生を対象に考えており、その後の進路選択につなげるねらいがある。 ・2つの資格をとてもリーズナブルに取得できる魅力的な学校だということの周知ができていない
②	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	4	
③	入学者選抜方法が明示されているか。	4	
④	学納金は妥当なものとなっているか。	4	

(8)財務

	項　　目	自己評価	委員意見・評価
①	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	2	・特に意見なし
②	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	3	
③	財務について会計監査が適正に行われているか。	4	
④	財務情報公開の体制整備はできているか。	4	

(9)法令等の遵守

	項　　目	自己評価	委員意見・評価
①	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4	・特に意見なし
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	3	

③	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	4	
④	自己評価結果を公開しているか。	4	

(10)社会貢献・地域連携

	項　　目	自己評価	委員意見・評価
①	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	4	・特に意見なし
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。	3	
③	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか。	4	

【その他の意見】

・卒業して5年目以内の卒業生からの意見をとりまとめた報告があった。
【学校の魅力について】
・実習や行事のお手伝いの機会が多く、現場の先生の声をいろいろ聞けることが良かった。
・学校がつらくなった時、先生が察して声をかけてくれたことで学校生活を続けることができた。
・5週間の教育実習はとてもつらかったけれど現場に出たときに大変役に立った。
【改善してほしいところ】
・学生の人数が少なくて友達関係が限定的になった。もっと学生がいたらさらに充実した学生生活が送れると思った。

・卒業生として、学生時代養成所の先生や附属幼稚園の先生に出会い、子どもの向き合い方、本気度を学んだ。

・学生数の減少は、子どもの数が減少しているので避けることはできない。それを逆手にとって少ない学生により多くの手をかけて支援することができると考えることが必要になってくる。（例：チーム担任制）

・定時制の高校の人気が高くなっていることからも、小さな規模で手厚く支援する学校として選ばれる学校になっていくことが大切だと考える。

・高校生もコロナの三年間は学校での活動が停滞していたこともあり、コミュニケーションのとり方が分からない生徒が増えている。

・養成所でのオペレッタは団結力を高めたり、達成感を得られるなどよい経験になっているが、すごく大変だということだけが噂として高校生の中で広まっているのが残念だ。それで養成所に入学しない高校生もいたと聞いた。

【令和5年度　重点目標についての報告と意見】

〈重点目標及び学校として取り組んでいきたいことの報告〉
①学生募集
・高校訪問の時期を3年生の進路決定前の4月末～5月始めに一回増やす。
・高校生のための幼児教育体験講座を1回増やし3回予定している。12月回は、1，2年生向けに半日で行うことを計画している。
・積極的にマスコミに取材依頼をし、学校の認知度を上げる。
・今年度の学校案内には学生の生き生きした姿を多く写真で掲載し、魅力が伝わるように工夫した。

②学生のソーシャルスキル向上を図る。
・SNSでの連絡に慣れすぎて、電話対応ができない学生がいる。欠席連絡など確実に知らせなければならない事項は電話で行うことを徹底していきたい。
・時間や提出期限を守るなど基本的なことを指導する。
・職員室の入室の際に身なりを整えることを指導する。
・自分の思いを伝える経験が必要だという意見があったので、専任教員の授業の中で意識的にスピーチの時間を取り入れていくところから始めたい。

〈委員からの意見〉
・実習生には、挨拶、笑顔、掃除ということを指導している。形だけから入っても、心からできたらいいね、と指導している。保育士を目指していると思って指導しているが、他の夢を平気で語る学生もいる。保育者の相手はモノではなく、人相手なので、コミュニケーション力が大切であるし、相手の気持ちを思いやる気持ちを持たないと保護者と一緒に子どもの成長を喜べないと思う。それを2年間の養成期間だけで育てるのは難しいので、現場でも育てていきたいと思う。